

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	手嶋 慎介	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

【プロジェクト】※共同研究としてプロジェクト（課題発見・解決型学習）に挑戦します！ プロジェクトのテーマは未定ですが、2019年度は(株)マイナビ『キャリアインカレ』などのビジネスコンテストに挑戦しました。過去には、地域・産学連携としてSMBCコンシューマーファイナンス(株)の協力により、相山女学園大学とのゼミ交流（プレゼンテーション）や、(株)丸越「瀬戸内海ブランディングプロジェクト」に参画しました。ボランティア活動、大学祭などのイベントへの参加もプロジェクトの一つとして考えてください。【資格取得など各自の研究】※個人研究として自分で設定した目標に挑戦します！ 個人研究として、キャリア形成の各段階において求められる能力について、テキストや最新情報をもとに考えます。また、経営学部での専門の学びや卒業後の進路などについて考え、プレゼンテーションをします。具体的には、専門を学ぶ上で役に立つ基礎的な資格取得を目指してください。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式で行う。グループワークやプレゼンテーション等も積極的に取り入れていく。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の進め方	<input type="checkbox"/>
第2回	半期の計画を考える	半期の計画を立てるため、ゼミ内で、個別で相談する	<input type="checkbox"/>
第3回	個人のテーマを考える	個人の研究テーマを考え絞り込む	<input type="checkbox"/>
第4回	共同のテーマを考える	共同の研究テーマを考え絞り込む	<input type="checkbox"/>
第5回	進捗状況報告1	個人・共同の研究テーマについて進捗状況報告を行う	<input type="checkbox"/>
第6回	プレゼンテーション1	各テーマについてプレゼンテーションの準備をする	<input type="checkbox"/>
第7回	プレゼンテーション2	各テーマについてプレゼンテーションを行う	<input type="checkbox"/>
第8回	中間のまとめ	中間のまとめを行う	<input type="checkbox"/>
第9回	個人のテーマに取り組む	個人の研究テーマに取り組み深める	<input type="checkbox"/>
第10回	共同のテーマに取り組む	共同の研究テーマに取り組み深める	<input type="checkbox"/>
第11回	進捗状況報告2	個人・共同の研究テーマについて進捗状況報告を行う	<input type="checkbox"/>
第12回	プレゼンテーション3	各テーマについてプレゼンテーションの準備をする	<input type="checkbox"/>
第13回	プレゼンテーション4	各テーマについてプレゼンテーションを行う	<input type="checkbox"/>
第14回	まとめ1	全体のまとめを行う	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ2	半期のまとめを行う	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

- 自ら選んだテーマやテキストから分担された章に関連した情報収集を行うこと（事前・事後の合計で2時間程度）。
- ゼミの共同研究／プロジェクトにおける自らの役割をこなすこと（事前・事後の合計で2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

- 提出されたレポート等は、添削・採点の上で返却します。
- プレゼンテーションは、評価表に基づいてフィードバックし、全体で共有する機会を持ちます。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	自らの考えについて、コミュニケーションスキル、情報リテラシーを駆使しながら効果的に発信することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	基礎学力を基盤としたビジネス・経営知識と自らの経験を基に創造的に考え、問題を的確に判断することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	多様な人々の中で自己を理解し、主体的に他者と協働して問題に取り組み、解決案を創出することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%		60%	40%

授業内試験等(具体的な内容)(Specific contents)

提出物、プレゼンテーション、レポート

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	岡野絹枝編・手嶋慎介 他著 (2019) 『よくわかる社会人の基礎知識』 ぎょうせい	
2	吉沢正広編・手嶋慎介 他著 (2018) 『実学 企業とマネジメント』 学文社	
3	日本インターンシップ学会東日本支部監修・手嶋慎介 他著 (2017) 『インターンシップ実践ガイド』 玉川大学出版部	
4	古閑博美編・手嶋慎介 他著 (2015) 『インターンシップキャリア形成に資する就業体験一』 学文社	
5	(財)全国大学実務教育協会編・手嶋慎介 他著 (2013) 『サービス実務入門』 日経BP社	